

令和 6年度 高松市施策評価表 (5年度分)

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価	B	評価担当	局名	都市整備局
	政 策	快適で人にやさしい都市交通の形成				課・室名	交通政策課
	施 策	公共交通の利便性の向上				電話番号	087-839-2138

1 施策の目的

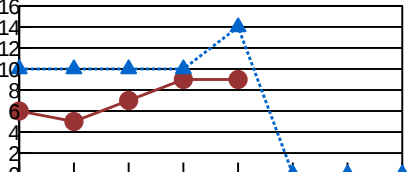
対象 (誰、何を対象としているか)
市民、来訪者

意図 (どのような状態にしたいのか)
市民の活動を支える多様な移動手段を確保するとともに、公共交通の利便性の向上により、公共交通の利用促進を図る。

2 施策の成果状況

成果指標

指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき																											
		3年度	4年度	5年度	5年度	5年度																												
公共交通機関利用率	%	11.8	13.2	14.1	16.5	16.5																												
成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移																																
平成19年度を基準年度とし、毎年度一定の利用者増を目標に掲げている。 平成20年代半ばから増加傾向にあった公共交通利用者は、新型コロナウイルス感染症の影響により減少に転じた。 令和5年度は、1日当たり3,597人増加し、回復傾向にあるが、目標を達成することができなかった。		<table><caption>公共交通機関利用率推移表</caption><tr><th>年度</th><th>実績値 (%)</th><th>目標 (%)</th></tr><tr><td>H31</td><td>15.0</td><td>16.5</td></tr><tr><td>R 2</td><td>11.8</td><td>16.5</td></tr><tr><td>R 3</td><td>12.5</td><td>16.5</td></tr><tr><td>R 4</td><td>13.2</td><td>16.5</td></tr><tr><td>R 5</td><td>14.1</td><td>16.5</td></tr><tr><td>R 6</td><td>-</td><td>16.5</td></tr><tr><td>R 7</td><td>-</td><td>16.5</td></tr><tr><td>R 8</td><td>-</td><td>16.5</td></tr></table>					年度	実績値 (%)	目標 (%)	H31	15.0	16.5	R 2	11.8	16.5	R 3	12.5	16.5	R 4	13.2	16.5	R 5	14.1	16.5	R 6	-	16.5	R 7	-	16.5	R 8	-	16.5	目 標 達成度 (達成度) 85.5% 25点
年度	実績値 (%)	目標 (%)																																
H31	15.0	16.5																																
R 2	11.8	16.5																																
R 3	12.5	16.5																																
R 4	13.2	16.5																																
R 5	14.1	16.5																																
R 6	-	16.5																																
R 7	-	16.5																																
R 8	-	16.5																																

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			3年度	4年度	5年度	5年度	5年度	
	交通結節拠点におけるバス路線の結節数（都心部を除く）	路線	7	9	9	14	14	
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	新たな公共交通の結節拠点整備に併せ、バス路線再編を進め、公共交通ネットワークの再構築の進捗を確認するため、平成24年度の交通結節拠点におけるバス路線の結節数を目標に掲げている。令和5年度は目標を達成することができなかったものの、6年3月に新たなバス路線再編を内容とする高松市地域公共交通利便増進実施計画について国からの認定を得た。							
		目 標 達成度 (達成度) 64.3% 19点						

成果指標	指標名	単位		実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
				3年度	4年度	5年度	5年度		
	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
				1 0 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8					

目 標
達成度

(達成度)

3 市民満足度調査の状況

	3年度	4年度	5年度	
満足度	46位 (22.1%)	59位 (15.0%)	59位 (18.1%)	
不満度	1位 (35.9%)	1位 (47.0%)	1位 (40.9%)	
重要度	8位 (81.4%)	9位 (77.4%)	8位 (82.0%)	

4 施策に係るコスト

	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）
事業費	877,336	1,099,053	955,319	2,096,025
人件費	69,311	54,858	76,163	57,356
トータルコスト	946,647	1,153,911	1,031,482	2,153,381

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
過度な自動車利用から公共交通利用への転換を図るため、利便性が高く持続可能な公共交通ネットワークの再構築に当たっては、新たな交通結節拠点整備やバス路線再編と併せて、快適に公共交通を利用できる環境を整えることが必要である。
施策推進の方向性
公共交通の利便性の向上に当たっては、市全域を対象とした公共交通体系の再編とハード・ソフトの両面から公共交通の利便性の向上に資する施策を積極的に推進するとともに、都市計画マスタープランに掲げる、「多核連携型コンパクト・エコシティ」の観点から、拠点地域等への都市機能の集約を進めるなど、集約型の都市構造への転換を図り、公共交通の利用を促進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]